

毎日新聞をご愛読いただきありがとうございます



とうぶ
まいにち

12月11日(日)は新聞製作が休みのため

12日(月)の朝刊は

休ませていただきます

毎日小学生新聞 スポニチ も休ませていただきます

なお、スポニチは主要駅の売店などで販売しています

発行元 埼玉中部毎日会第3支部
発行所 埼玉県越谷市宮前1-5-19
(毎日新聞越谷東部販売所内)
TEL 048-967-4515
FAX 048-967-4516
編集長 飯嶋英好
発行部数 50,000部
発行エリア 三郷市・草加市・八潮市
吉川市・越谷市・松伏町

★ニュース速報は、毎日新聞のニュースサイトでご覧いただけます
URL: <https://mainichi.jp/>

12月12日のテレビ・ラジオ番組欄は11日の朝刊に掲載します

毎日新聞社・毎日新聞販売所

次号1月は
1日(日)
発行予定



よさこい 林檎 ロボット

大盛況! 商工会議所まつり

草加市

人気が高い青木村特産のリンゴ

第30回草加商工会議所まつりが草加市・まつばら綾瀬川公園で11月3日あり、秋晴れの下、約10万人(主催者発表)の人出でにぎわった。山川百合子草加市長、黄川田仁志衆議



風に揺れる可憐さ

賑わった花摘み

吉川市・コスモス畑

花摘み客でにぎわったコスモス畑

江戸川沿いにある吉川市上内川のコスモス畑。ピンク、赤、白色、黄色。秋を彩る可憐さに魅せられ、多くの人が訪れた花摘みシーズンも10月に終わった。現地は元々麦畑だったが、約20年前に

景観形成作物”として地元農家がコスモスを栽培するようになった。盛り土したコスモス畑は広さ2畝。コロナ禍前は訪れる人に小麦まんじゅうやトン汁を無料でサービスしたが、この3年間は無料で花摘みをしてもらっただけ。栽培側の船渡内転作組合(約20人)の岡田忠篤組合長の話では春から何回か土おこしし8月初めに種をまく。見頃は10月半ばで、結構、遠方からくる人も多い。ただ、業者は遠慮してもらおうとか。

員ら来賓を前に、堀川産業社長で会議所副会頭の堀川雅治実行委員長が「元気を届け、まちを活性化したい」とあいさつ。野崎友義会頭は「草加のご当地ナンバーを実現しよう」と夢を語り、場内を沸かした。せんべい、浴衣、皮革、味噌田楽、ケーキ。106テントが出店、行列ができるほど。長野・青木村が初参加、特産の林檎、蕎麦が飛ぶように売られていた。



税のよろず相談所です

Life & Company Assist

税理士法人

L&Cアシスト

草加市住吉1-4-12-101

048(924)9244



おまかせください。お墓のこと!

—創業120余年の実績と信頼—



全優回 認定 全国優良石材店

石の心 篠田石材工業

●お問い合わせは ☎0120-14-4135 埼玉県三郷市番匠免1-74 URL <http://www.14-556.com/> E-mail info@14-556.com



ぼんぼりを揺らし祭典会場に向かう中近笠鉦

今年にはコロナの影響で三年ぶりに

神事を行う「お旅所」(秩父市庁舎前)入口の団子坂(斜度二十五度)を重さ十数トある山車が引き上げられると祭り太鼓が打ち鳴らされ、引き網を二本か四本に増やして六台が引き上げられると花火が連発で打ち上げられ夜空を彩った。

今月号から「ふらり秩父路」を連載します。秩父市在住四十四年の筆者による秩父事情レポートをどうぞお楽しみください。

岡崎 ひろし (元毎日新聞記者・秩父ネイチャークラブ役員)

師走に入ると秩父市内は「ドン、ドドンコ」と打ち鳴らされる太鼓の音が秩父神社例大祭「秩父夜祭」の近づいた事を知らせる。

「秋蚕しもうて麦蒔き終えて秩父

祭りは笠鉦、屋台を維持、管理する市内六町会が付け祭りの屋台巡行など祭りを仕切る。中でも花形は各町内で選ばれた六人から四人の「はやし手」。薄化粧をして山車の先頭に乗り「ホーリヤ ホーリヤイ」と百数十人の引き手の息をあわせる。

祭りの里として知る人は多い。夜祭を筆頭に多数の伝統行事を秩父人は守り伝承している。ネット社会が構築される中でも日々の生活で伝えてきた行事や祭り、自然、人など四季折々の秩父を紹介して行こうと思います。

ふらり秩父路
「秩父夜祭」
2022・12・11

夜祭り待つばかり」と秩父音頭にも歌われるほど秩父人が待ちわびる大祭だ。絢爛豪華な二台の笠鉦と屋台四台が十二月二日の宵宮と三日の本祭に曳き出される。夜空には数千発の花火が打ち上げられ冬の夜空を彩る。

秩父盆地は埼玉の西部に位置する。山あり川あり自然豊かな地で山間地ではの独自文化を育んできた。秩父市を中心に長瀬、皆野、横瀬、小鹿野の四町が囲む。面積は県の四分の一を占めているが山林が多く人口は十万人を切っている。



阿川佐和子氏による文学講演会

市制施行50周年記念
盛況！阿川佐和子氏文学後援会
三郷市

作家・エッセイストの阿川佐和子氏を講師に招いた文学講演会が11月13日、三郷市文化会館大ホールであった。文学講演会開催は3年ぶり。

市制施行50周年を記念した今回のテーマは「私と本と人生と」。同氏は人生と本との関係や幼少期の読書体験を約1時間半にわたり語った。ときおりユーモアをまじえ、会場を埋めた約800人の笑いを誘った。

「本とのつきあいかたが分かった」などと、感想を述べる参加者も。「日本一の読書のまち」を掲げる三郷市はコロナ禍以前は毎年、五木寛之氏や林真理子氏など著名な作家を講師に文学講演会を開催してきた。

越谷市は11月、市民が使いやすい分かり易くHPをリニューアル。使いやすく分かり易いようにリニューアルしたホームページの運用を始めた。新たな機能は各種手続きをオンラインでできる「ネット市役所」▽問合せに対する自動応答機能「チャットボット」▽「ページ番号検索」等。

越谷市



あぜ道や住宅街に何気なくたつ石碑。その中には、先人が後世に伝えようと遺した洪水などの「災害伝承碑」が少なくない。河川に囲まれ、幾たびか洪水に襲われた吉川市はこのほど、3基の石碑を国土地理院のウェブ地図に登録した。

公開されたウェブ地図上の記号をクリックすると、現地における災害の種類、伝承の内容がだれでも知る仕組みとなっている。

吉川市が登録した石碑は、「石仏大威徳明王」(安永3年=1774) =写真左▽協同碑(明治27年=18

94)▽重修加藤樋之碑(明治33年=1900)。

「石仏大威徳明王」は、二郷半領(現在の吉川、三郷市)の人々が安永元年、2年にわたった水害に対する「水難よけ」として建立した。床上浸水と稲や麦の種が腐り、食料に困ったと記した古文書が残されている。

令和元年にスタートした国土地理院の地図記号「自然災害伝承碑」。吉川市の山崎功二副主幹(文化財保護)は「先人のメッセージを防災意識のアップに活かされば」と話す。

自然災害伝承碑
国土地理院のウェブ地図に登録
吉川市生涯学習課

総合建設業 新築工事 リフォーム 土木工事全般

池中建設株式会社

越谷市東越谷7-141 ☎048-964-3611
http://www.ikenakakensetsu.co.jp

ISO9001(品質)/ISO 14001(環境)認証取得
明日の夢を創る

高元建設株式会社
代表取締役 高橋和彦

〒343-0811 埼玉県越谷市御殿町2番11号 TEL048-966-1661(代)
FAX048-962-1661 ホムページ http://www.takamoto-cnst.co.jp/

田舎暮らしNOW

2022-12-11

晩秋のとある日曜日。今話題のマイナポイントを獲得すべく、中心市街地にある商業施設へと手続きに向かった。JR別府駅の改札を出て、目的地に向かって歩いて道沿いに、市営の共同温泉「不老泉」がある。ここは、明治の時代からあったと言われ、今も市民だけでなく観光客にも多く利用されている。

2014年(平成26年)8月にはリニューアルオープンし、市営温泉の中で最も広い浴槽を備え、好みに合わせて「あつ湯」と「ぬる湯」に入浴できる。毎朝6時半から夜10時半まで利用でき、休日になると観光客の姿が結構目立つ。

その不老泉を見ながら歩いていたら、敷地内に何やらブースがあり、若者が何人も立っている。

晩秋のある日

聞き慣れない大同窓会のイベントに、市のホームページで詳しく調べてみたら、2019年から始まった祭りで、市内の大学で学んだ国内外の卒業生が、再び別府市内に戻って来て、旧交を温めようと企画されたという。今年も市内各所でカラオケ大会やダンス、飲食、物販など、一同で楽しめる催し物が1ヶ月以上に渡って行われた。

この日、通りかかった不老泉での別府大学在校生は、市内の企業とコラボ開発した湯の花化粧品を販売していたが、肝心の客足が少なく、手持ち無沙汰な感じ。

手持ち無沙汰感いっぱい別府大学在校生(左下は不老泉入り口)



コロナ禍で3年ぶりの開催になった割には、不老泉のブースだけでなく、商業施設まで少し遠回りして歩いてみたが、どのスポットも同じようだった。

せっかくのイベントも、これでは寂しすぎる。そもそも、大同窓会というコンセプトが今一伝わらず、イベント開催告知もおお粗末。もう少しイベントの趣旨を明確にして、1ヶ月以上という長丁場を止め、人が集まりやすい週末とか短期開催で実施したほうが良いのではないかとあれこれ歩きながら考えてしまった。

移住して6年。いよいよ別府愛が芽生えてきたのだろうか。いえいえ、だからと言って埼玉愛が薄れてきたとは言いません。

鈴木 源柱
専業主夫・フリーライター



綾瀬川水系浄化運動の発起人会 (11月1日・右端は卯原義夫会長)

綾瀬川をきれいにしよう! (一社) 綾瀬川水系浄化運動委発足 草加市・市民有志

水質汚濁がひどいことで知られる綾瀬川をきれいにと、草加市民の有志が立ち上がり、近く一般社団法人「綾瀬川水系浄化運動委員会」を発足させる。発起人は会社役員、市議、看護師、主婦ら9人。きっかけは「子孫に清らかで美しいふる里を残そう」との熱い思いからという。

発起人会(11月1日)では、綾瀬川の起点(桶川市)～中川合流地(東京)間を撮影した録画を放映。田んぼの水にペットボトルが浮く起点の映像に、参加者から「源水がないんだァ」とショックの声が。2回目の発起人会(同22日)で、次の活動方針を決めた。①市民から募集した委員による浄化運動の機運高揚②神明排水機場(神明2)を浄水場に切り替えるよう行政当局への要望書提出③署名と募金活動の実施一など。

発起人会の卯原義夫会長(73)は「多くの草加市民の協力をえて浄化運動を盛り上げたい」とし、将来的には「川口市の芝川マリーナ、のような市民憩いの場をつくりたい」と夢を描く。

法人の連絡先は一。〒340-0022 草加市瀬崎1-9-1-2413▽電話番号048-953-9558。



松並木も冬支度 草加市草加松原

草加市の国指定名勝「草加松原」で立冬の11月7日、恒例の「こも巻き」があった=写真左。幅40センチほどのわらを幹に巻き付け、冬の間マツカレハなどの害虫をおびき寄せさせる。

約1.5キロの旧日光街道沿いにある松は634本。「先祖から受け継いだ松並木。心を込めて作業しています」と、植木職人の片寄正己さん(73)。

本郷屋斎場

草加市市民福祉葬(市民限定) 実質0円

別館1日葬(ワンデー) 家族葬 29.9万円(税込)

本館1日葬(ワンデー) 家族葬 49.9万円(税込)

きれいな街づくり

エスシーエス株式会社

代表取締役社長 野崎 友義

埼玉県草加市青柳2-19-10
TEL 048-936-1234
FAX 048-936-3344
URL http://www.scs-kk.co.jp/

スライドドア車 食品リサイクル車 一般貨物収集運搬車



夫の遺稿を基に 時代小説「雪椿」を発行

元越谷市立図書館長・作家 故小野鹿角男さんの妻 和子さん

小野鹿角男さんの遺稿をもとに発行にこぎつけた時代小説「雪椿」。カバーを飾る装丁の雪椿が美しい。



パソコンにあった原稿を出版社へ送り、校正も手掛けた妻の和子さん＝隣は夫の小野さん。

今年1月に急逝した作家で元越谷市立図書館長の小野鹿角男さん(本名・肇 享年75歳)がしたためた時代小説の原稿が、自宅書斎のノートパソコンに遺されていた。「未発表の原稿を書籍にするのが亡き夫の願いではないか」。こう思った妻の和子さん(73)は出版社にかけあい、今月にタイトル「雪椿」(文芸社版・379円) 本体800円)として発行された。和子さんは「亡き夫も喜ぶと思う。一周忌に間に合っただけよかった」と話す。

小野さんが入院したのは、昨年12月16日。その当日も、原稿を手直した痕跡がパソコンにあったという。「それほど原稿に思入れがあることを知り、未発表にはできない」。改めて原稿に目を通した和子さんは、作品にすっかり魅せられた。

2018年に文芸社から発行された夫の前作の時代小説「大江戸名残の夢」より「好きになってしまった」という。知人の強い薦めも背中を押してくれた。「(夫は)書くことが生きがいだった。だから、心血を注いだ作品をやっぱり世に出してあげたかった」。和子さんによると、小野さんは時代小説の執筆前に時代背景をしっかりと調べるといふ。服装、食べ物、での暮らしは…

2018年に文芸社から発行された夫の前作の時代小説「大江戸名残の夢」より「好きになってしまった」という。知人の強い薦めも背中を押してくれた。「(夫は)書くことが生きがいだった。だから、心血を注いだ作品をやっぱり世に出してあげたかった」。和子さんによると、小野さんは時代小説の執筆前に時代背景をしっかりと調べるといふ。服装、食べ物、での暮らしは…

(帯紙) 出版が実現したことに、和子さんは「知人の協力もあり、立派な本になりました。夫の供養にもなるし、私の一つの区切りになりました」と話す。

小野さんと親交があった元北九州市助役の高野利昭さん(82)は「自治省の海外研修で同室となり、親しくなった。行動派で文章が上手い人でした」と述べ、小野さんが顧問に就いていた越谷市時代小説の会の高山良一・元会長(86)は「小野さんには大変お世話になりました。これから雪椿を会として読むのが楽しみです」と話した。

「雪椿」はアマゾンで購入可。

出馬表明 加藤克明議長

吉川市長選

任期満了に伴う次期吉川市長選で、加藤克明議長(55)が11月30日、無所属からの出馬を表明した。

出馬の動機について、加藤氏は「吉川のまちづくりはこんなものでいいのかわからない」とし、「(私には)現状打破できる信念がある。他市からうらやましがられるまちなした」と語った。

市長選には中原恵人市長(52)が9月議会で3期目に向けた出馬を表明済み。来年2月12日告示▽同19日投票の日程で実施される。

(有)飯島工務店

新築工一般リフォーム

代表 飯島輝男

〒342-0025 埼玉県吉川市中井三二五
Tel 048-982-1409 fax 048-982-1424

あしがき

筆者は、昭和21年(1946)に小学校へ入学した終戦っ子の第1号。給食も教科書もなく、入学当初は体育の授業ばかりだった。

戦後の混乱期に人生をスタートさせた私達の世代。無謀な戦争に突き進んだ背景に心が深く、読む本は「ノモンハン」の夏「インパール」(文春版)など戦中物になってしまふ。

当時の陸軍本部は国際情勢を誤り、米英を敵にして戦争へまっしぐら。挙句にソ連の深謀に気付かず、旧満州の同胞を見捨てる身勝手ぶり。コロナ禍、30年も続く経済停滞、一触即発の軍事情勢…。歴史の曲がり角を迎えた観の今日、政治家に体たらくのヒマはない。国民側にも「同調圧力」という慢性病を治せるかが問われている。

編集長 飯嶋英好

尊蔵虚空三大東関
尊蔵虚空彦倉
厄除け・合格祈願・交通安全等
彦成小学校前 三郷市彦倉1-83-1 ☎048-952-7381

創業昭和三年 珍来
中華麺製造卸と中華料理店の展開
関東一円で愛され続けて九十年!
株式会社 珍来 総本店
事務所:〒340-0801 埼玉県八潮市八條 1512-1
TEL:048-997-3726
URL: http://www.chinrai.co.jp